

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年8月2日(2023.8.2)

【公開番号】特開2022-55891(P2022-55891A)

【公開日】令和4年4月8日(2022.4.8)

【年通号数】公開公報(特許)2022-063

【出願番号】特願2020-163582(P2020-163582)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月25日(2023.7.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技板とそれを前方から覆う透明な透光窓板との間の流下空間を遊技球が流下すると共に、前記遊技板の前面から前面ダクトと入賞突部とが突出して、前記前面ダクトに取り込まれた遊技球が前記前面ダクトの下面に開口する排出口から、その下方に設けられた前記入賞突部の上面の入賞口に向けて排出される遊技機において、

前記前面ダクトの下面の前後方向の中央に対し、前記排出口の前後方向の中心が後側にずらして配置されている遊技機。

【請求項2】

前記遊技板の前面に重なり、前記前面ダクト内の後面を形成する板部材と、
前記板部材の縁部に形成され、遊技球が斜め後方に向かって前記排出口に進入することを許容するための傾斜面と、を備える請求項1に記載の遊技機。

30

【請求項3】

前記遊技板の前面に重なり、前記前面ダクト内の後面を形成する板部材と、
前記板部材のうち前記排出口と上下方向で重ねる位置に形成され、斜め下後方に向かって傾斜する傾斜面と、を備える請求項1に記載の遊技機。

40

50